



ほけんだより 2月

ひまわり保育園 看護師 野澤

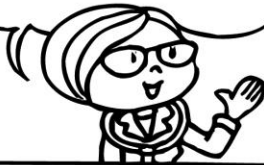


2月の感染症発症状況

溶連菌感染症 12名
 アデノウイルス 1名
 コロナウイルス感染症 2名

鼻水が長引くのは 病気のサイン!?

鼻は呼吸や病気の予防に
役割を果たす大切な気管。
気になる症状があったら、
耳鼻科を受診しましょう!



かぜをひいていないのに、
しょっちゅう鼻が詰まった
り、鼻水が出たりしている



→アレルギー性鼻炎や副鼻
腔炎などの疑い

鼻詰まりがあり、
しきりに耳を触る



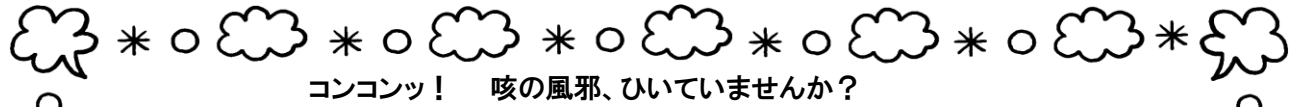
→急性中耳炎の疑い

いつも目やにや
鼻水が出ている



→鼻涙管閉そくや結膜炎の
疑い

気温が低く乾燥した日が続いています。2月4日は暦の上では立春で春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行っているので、手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう。



コンコンッ! 咳の風邪、ひいていませんか?

＊ 寒さが深まり、あちこちから咳が聞こえてきます。乾燥が原因の咳もありますがウイルス性のものは飛沫感染によって広がっていきます。咳エチケットを守り、咳が出ているときはマスクを着用しましょう。



洗濯物を干したり、加湿
器をつけたりして、湿度を
調節し喉を潤しましょう。



おうちのケア

咳がひどい時は、背中の下に
枕やクッションを置くなどして
上半身を高くしましょう。

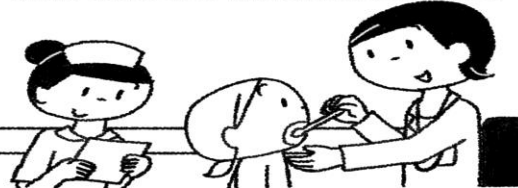


麦茶や白湯など、刺激の
ない飲み物で水分補給を
こまめに行いましょう。



よう れん さん かん せん しょう
**溶連菌感染症は
治った後も検査を受けて**

溶連菌感染症は、突然の高熱、のどの真っ赤な
はれ、かゆみのある発しんが全身に広がるなどの
症状が出ます。抗菌薬を飲めば治りますが、大切
なのは、症状が治まった10日～2週間後に1回、
さらに1か月後に1回、尿検査を受けること。「急
性糸球体腎炎」などの合併症を起こしていないか
確認するためです。忘れずに受診しましょう。



予防接種の確認をお願いします。
予防接種は体調の良い時に
計画的に進めていきましょう。
接種時期が空いてしまうと
忘れがちのワクチンがあります。
母子手帳を見直して、振り返っ
てみましょう。

きりんぐみのお子さんはMR2期を3月末までに
必ず接種してください。